

おたより 13号

私のひとりごと

石丸博巳

お陰様でこの「おたより」も今回で13年目に入りました。ある人は「毎月大変だね！」って言ってくれますが、実際は2か月に一度です。毎月だと思っていてくれる人がたくさんいてくれることに感謝します。

昨年、何気なしに見たら面白かった朝の連続ドラマ「花子とアン」。山梨県の山奥で飛びまわる元気な子供の頃の



花子があまりに印象的で、その後欠かさず見るようになりました。でも時代が古いドラマはみんなが興味を持って見るようですが、現代版のものはどこにでもある話になってしまって、構成が難しく今回の「まれ」はなかなか視聴率で苦戦をしているようです。

真面目な？僕としては、失敗だらけの父親を初めとしてみんなが大げさすぎる所なんかは、どうしてもついていけない部分です。でも何事にも一生懸命の「まれ」の姿は、心を打つものがあるし可愛い。撮影がクランクアップして、終了報告会での涙が止まらない「まれ」はやり終えた充実感と安心感そのものでした。もうしばらくだけでもっと応援してあげようという気持ちになりますね。

どんなドラマであろうと半年以上一生懸命に取り組んだ作品は本当に素晴らしいと思うし、参加した俳優はみんなすごい事をしているなど、ドラマの物語よりその姿に心を打たれるものがあります。だから、視聴率グラフを見ながら、「頑張れ、頑張れ」と応援をしています。



三国町南本町 T・S様
エアサイクルの家の外壁リフォーム

施主様の言葉

私の家は昭和63年に石丸ハウスセンターさんをお願いして新築しました。狭い敷地ですが傾斜地を有効に活用するなど収納のスペースを多くとっていただき、特に気に入っているのはエアサイクルを施工していただいたので、家の中が夏は涼しく冬は暖かく感じ、湿気もほとんどなくお陰様で健康にもよいようです。



新築から27年経過した今年の6月に外壁のリフォームをお願いしました。外壁には種類も色もたくさんありますが、街並みの景観に合うような色を希望していましたところ、こげ茶と白のツートンを提案していただき希望通りに仕上がりました。石丸ハウスセンターさんには新築もリフォームもお世話になり本当に感謝しています。 T・S様

T・S様の外壁のリフォームで感じたエアサイクル工法

T・S様は私の会社がエアサイクルの家を始めた最初の頃のお客様です。その頃はまだ家造りの方法も今のように厳密なものはなく、断熱も不十分で夏は暑く、冬は寒く、湿気が多くムシムシの家が普通の家の頃でした。アルミサッシは結露するのが当たり前で、冬はガラスがベタベタに濡れていました。どうしたら、結露が解消できるかいつも悩んでい

たものでした。

その頃にフクビ化学がエアサイクル工法を開発発表したのです。今考えるとまだ充実したものではなかったようですが、T・S様の家と同じ時期に建築された家が完成して、小屋裏（2階の天井の上）に上がって見たら外の気温が30度以上もあって、普通なら天井裏に顔を突っ込んだだけで汗が噴き出るほど暑くなっているのに、お客様と一緒に「暑いけど我慢が出来るね」と言った記憶があります。壁の中を空気が回るこ

とによって、思った以上に家の中を涼しくすることが出来たのです。

今回、T・S様の既存の外壁をめぐって壁の中の木材を見てみたところ、コーキング亀裂部分では少し腐食をしていましたが、構造的な部分での腐食は一切なく、空気の回るエアサイクルだからいつも木材が乾燥しているんだと再確認させていただきました。

施主様から27年も経っているのに、それを感じさせない仕上がりだと言っていたいただいて喜んでます。

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

ご存知ですか、冬お風呂に入る時の寒さによる事故死が、交通事故による死者よりも多いんです。

「ヒートショック(寒暖差による事故)事故防止の講座」を開催します。

10月の中頃。チラシ出します。